



静岡県くらし・環境部

# 富士山の 自然と恵み



富士山の美しさを未来の子供たちに伝えたい。

To pass on the beauty of Mt. Fuji to our children

富士山の心を、日本へ、世界へ。

静岡県

Shizuoka  
Prefecture

# 富士山の自然を守る。

Preservation of Mt.Fuji's natural heritage

誰もが愛し、心のよりどころとする富士山。

その永遠に変わらない美しい姿を世界の

人々に、そして未来の子ども

たちへ伝えたい。

Mt.Fuji has long been admired as a spiritual home for Japanese people.

We must preserve its everlasting natural beauty for our children and for people all over the world.

富士山は古くから神聖な山として、人々の信仰を集め、心のよりどころとなってきました。そして、その美しい風景は詩歌、文学、絵画などにも取り上げられ、日本にとってかけがえのない富士山文化を生み出してきました。

また、豊かな自然環境は、人々の暮らしや産業にとって欠くことのできない清らかな水を育むとともに、いろいろな形で私たちに恩恵を与え続けています。

近年の経済・社会環境の変化により、富士山と人との関わりも大きく変化してきました。現在の快適な生活環境は、大切な自然の犠牲のうえに成り立っていることも多く、富士山も例外ではありません。

富士山の自然を構成するさまざまな要素は、生態系の保全という観点から、どれひとつ欠くことはできないものです。

私たちの誇りである富士山の自然を守り、その恵みを継承していくために私たちは今何ができるでしょうか。また、何をすべきでしょうか。

まず、私たち一人ひとりが富士山のこともっとよく知り、親しみ、富士山の恵みに感謝することが大切です。そして、それぞれの立場でできることを見つけ、行動しましょう。

この冊子は、富士山の恵みやそのしくみを再認識するために作成しました。

Mt.Fuji is the pride of our nation. In order to preserve its nature for future generations, we should realize its beauty and blessings as well as its great contributions to our lives.

## 富士山憲章

富士山は、その雄大さ、気高さにより、古くから人々に深い感銘を与え、「心のふるさと」として親しまれ愛されてきた山です。

富士山は、多様な自然の豊かさとともに、原生林をはじめ貴重な動植物の分布など、学術的にも高い価値を持っています。

富士山は、私たちにとって、美しい景観や豊富な地下水などの恵みをもたらしています。この恵みは、特色ある地域社会を形成し、潤いに満ちた文化を育んできました。

しかし、自然に対する過度の利用や社会経済活動などの人々の営みは、富士山の自然環境に様々な影響を及ぼしています。富士山の貴重な自然は、度々壊れると復元することは非常に困難です。

富士山は、自然・景観・歴史・文化のどれひとつをとっても、人間社会を写し出す鏡であり、富士山と人との共生は、私たちの最も重要な課題です。

私たちは、今を生きる人々だけでなく、未来の子供たちのため、その自然環境の保全に取り組んでいきます。

今こそ、私たちは、富士山を愛する多くの人々の思いを結集し、保護と適正な利用のもとに、富士山を国民の財産として、世界に誇る日本のシンボルとして、後世に引き継いでいくことを決意します。

よって、静岡・山梨両県は、ここに富士山憲章を定めます。

一 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。

一 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。

一 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。

一 富士山の環境保全のために一人ひとりが積極的に行動しよう。

一 富士山の自然、景観、歴史、文化を後世に末長く継承しよう。

平成十年十二月十八日

静岡県  
山梨県

# 厳しさとやさしさを併せ持つ気象

Severity and gentleness in its climate



## 気温

富士山頂の月平均気温は、夏の一時期を除いてほとんどが氷点下で、年間平均気温は約  $-6^{\circ}\text{C}$  です。富士山周辺部の平地の気温が  $30^{\circ}\text{C}$  の日でも、五合目まで登ると気温は  $16^{\circ}\text{C}$  程度となります。その時の山頂の気温はわずか  $8^{\circ}\text{C}$  しかありません。平地の三島と富士山頂では、年間を通しての気温差が平均  $23^{\circ}\text{C}$  もあります。

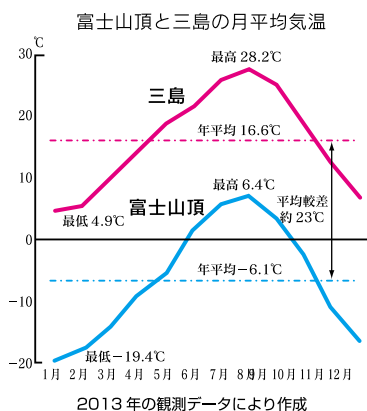
## 風

富士山頂の特徴は風が強いことで、1年を通して西北西ないし西風が吹き、年間平均風速は秒速約  $11\text{m}$  です。山頂での最大瞬間風速は、1966年9月25日に記録した  $91.0\text{m}$  で、平地での最大記録は宮古島の  $85.3\text{m}$  です。また、いちばん穏やかな8月の平均風速は  $8.6\text{m}$ 。一般に風速が  $1\text{m}$  強まると体感温度は  $1^{\circ}\text{C}$  下がるといわれることから考えれば、山頂での強風はかなりの厳しさといえます。

## 雲と天気

水蒸気を含んだ暖かい空気が山に当たると、空気は斜面を上昇し、水蒸気が凝結して雲が発生します。山を越えるときにできる雲を笠雲、越えた後にできた雲を吊し雲と呼び、天気が変わる兆しとして言い伝えられてきました。

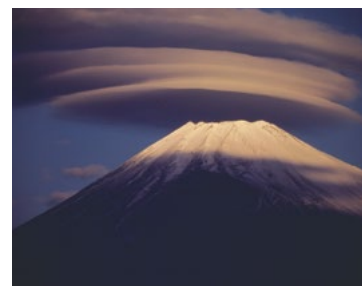
The summit temperature of Mt. Fuji is on average  $23^{\circ}\text{C}$  lower than that of its flat base. This severe climate creates an air flow which often forms its characteristically beautiful clouds.



吊し雲



笠雲と吊し雲



三重連の笠雲



みだれ笠雲



前掛笠雲



多重で発生した笠雲

# 地形・地質のワンダーランド。

Wonderland with unique topographical and geological features



## 富士山の成りたち

富士山は、玄武岩でできた大きな成層火山で、小御岳火山の麓に約 10 万年前に誕生し、古富士火山、新富士火山の 2 世代にわたる噴火活動によって現在の美しい円すい形を形づくってきました。最近の研究において、小御岳火山の下に先小御岳火山があると言われています。

江戸時代の 1707 年(宝永 4 年)に爆発的な大噴火をして宝永火口をつくり、東側に火山灰による広大な火山荒原を形成しました。これ以降噴火活動は休止しています。

### 富士山形成の歴史

小御岳火山の誕生(20~10万年前)



古富士火山の噴火(10~1万数千年前)



新富士火山の噴火(1万数千年前~)



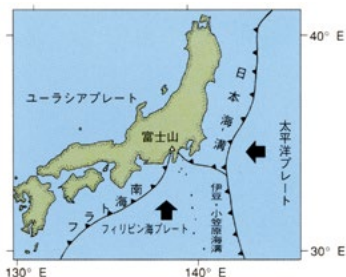
### 新富士火山活動史

期間	活動内容
11000~8000 年前	山頂火口付近から大規模に溶岩を流出する(旧期溶岩流)
8000~4500 年前	主に山頂火口から火山灰を間欠的に噴出する
4500~3000 年前	山頂火口及び側火山群から多量の溶岩と小規模な火山灰などを噴出する(中期溶岩流)
3000~2000 年前	主として山頂火口から頻繁に爆発的噴火
2000 年前~近年	側火山群から溶岩(新期溶岩流)や火山灰の噴出を繰り返す。このように富士山の大きな噴火はおおよそ 500 年に 1 回の割合で起こってきた。有史以降は貞観 6(864)年、宝永 4(1704)年の噴火が特に大きかった。

## 富士山の位置と形

富士山は典型的な成層火山として、緩やかな斜面と四方に広がる広大な裾野をもっています。また、スカイラインは、山頂に近づくにつれて急になり、大きく広がった裾野から雄大な山頂部へとその美しさを際立たせています。

富士山の火山活動の主な源は、太平洋プレートがフィリピン海プレートの下へ、他の富士火山帯の火山と同じように沈み込んでいることによるものといわれています。日本付近の 3 つのプレートが重なり合い、南海トラフが伊豆半島の本州への衝突のため北へ折れ曲がったあたりに位置しています。



## 地質の特徴

富士山は、活発な噴火活動の繰り返しの結果、溶岩と火山礫や火山灰などが幾重にも積み重なった成層構造をしています。その火山噴出物は玄武岩質で、日本の火山の大半が安山岩質であることから大きな特徴となっています。

## 貴重な地形・地質現象

玄武岩質の溶岩は、粘性が低く、流れやすいので広範囲に広がり、数多くの溶岩洞穴や溶岩樹型などの特殊な地形を生みだしました。

### 溶岩洞窟と溶岩樹型

溶岩洞穴は、溶岩が流れて固まる時に、固まり方の遅い中心部の溶岩が流出したり溶岩内部のガス放出により、空洞となったと考えられ、流れた時は 1000℃近くあった溶岩が次第に冷えて固まってきた様子を見ることが出来ます。溶岩樹型は、溶岩流が樹木を焼き尽くし、その後が空洞として残ったもので、当時の森林の様子や溶岩の流れの方向などを教えてくれます。

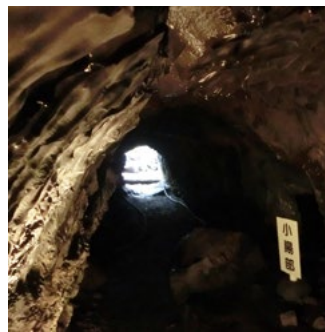
## 観察ポイント・大沢崩れ

富士山は約 1 万年前にほぼ現在の形がつくられたまだ若く新しい火山です。それでも風雨雪にさらされて少しずつ侵食され、谷がつくられています。その中でもっとも大きなものが大沢で、富士山の西側の頂上直下からのびて、約 1000 年前からでき始めたといわれています。

富士山の東側は噴火によってたびたび火山灰でおおわれますが、西側には火山灰の降下も少ないので大沢崩れのよう大きな沢ができたと思われる。

Mt. Fuji was formed by crustal movements about 10 thousand years ago. This relatively young volcano constitutes unique topographical and geological features.

御殿場市印野の溶岩樹型



大沢崩れ



## 地下水と湧水の不思議。

Wonders of springs and ground water



## 人々の暮らしを支える地下水

富士山が生み出す豊富で良質な地下水は、古くから山麓の人々の生活用水、農業用水として利用され、近年では、製紙、化学、電子機器などの工業の発達にも大きな役割を果たしています。

富士山の地下水は多量で一定温度を保ち、溶け込んだ成分が比較的小さいため、生活用水、工業用水として最適とされ、西蔵では鱒の養殖にも利用されています。

また、湧水やその周辺環境は人間にとってだけでなく、動物や植物にとっても貴重なオアシスとなっています。

最近、その大切な地下水の汚染や量の減少が指摘されています。私たちは適切な利用によって、この水源を守っていかねばなりません。

## 湧き水の源

富士山には、年間約 22 億トンの雨や雪が降り、蒸発散を考慮すると日量約 533 万トンの水が地下水として蓄えられていると考えられています。

地下にしみ込んだ水は、長い時を経て、麓の何層にも重なった溶岩の隙間から地表に湧き出し、清らかな湧水として、また、井戸水として私たちの生活を潤しています。富士宮市の湧玉池、白糸の滝、三島湧水群の小浜池や柿田川はこの代表例です。

## 観察ポイント・湧玉池

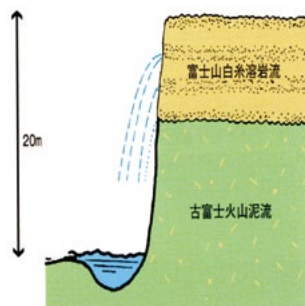
富士宮市には、富士山本宮浅間大社の境内に溶岩から玉のように湧き出ている湧玉池があり、天然記念物に指定されています。かつて登山者はここで身を清め、富士山頂を目指しました。



湧玉池

## 観察ポイント・白糸の滝

日本百景に選ばれた白糸の滝は、富士山白糸溶岩流の末端から湧水が噴き出し、芝川へ注ぐ、流麗な滝です。大小数百の白糸のような湧水滝からなる、高さ 20m、幅 200m にも及ぶこの滝は、古来から多くの歌人によって、その美しさを歌に詠まれてきました。



## 観察ポイント・小浜池

小浜池は三島駅前楽寿園にある富士山三島溶岩流の末端から湧き出した湧水池のひとつで、美しい日本庭園を形成しています。付近には、水泉園や孤池などもあり、三島湧水群と呼ばれています。小浜池の湧水は、残念なことに年々その水量が減少し、池底に溶岩の肌を見せるようになってきています。



満水時の小浜池



白糸の滝

## 観察ポイント・柿田川湧水

富士山の自然の恵みを存分に受け、『名水百選』の名にふさわしい日本一の水量を誇る清流、柿田川。富士山からの地下水は、大小数十カ所の湧き出口から、1 日約 100 万トンもの量が湧き出ます。この澄んだ湧き水は、周辺地域 35 万人の飲料水として重要な資源となっています。



柿田川と富士



柿田川全景



ミシババイカモ

Mt. Fuji has been supporting our daily life and industrial developments as well as wildlife on the mountain, by producing good quality underground water in abundance.

## 植物たちのシンフォニー。

Rich variety of plants



## 高さによって異なる植物の垂直分布

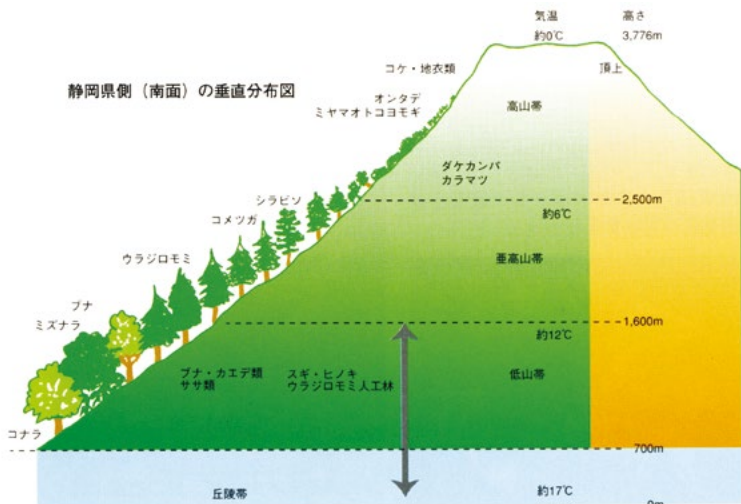
日本一の標高を誇る富士山には、2,500m以上の《高山帯》から700m以下の《丘陵帯》まで、見事な植物の分布を形成しています。(標高が100m高くなると気温は約0.6℃下がります) 富士山には静岡県内に生育する植物種(シダ類以上)の約半数近くが分布し、希少種、重要種とされるものも多種にわたって生育しています。



ウラジロモミ人工林



火山荒原に生育域を広げつつある植物たち



清水清著「植物たちの富士登山」(あかね書房)より改変

自然界では草原や森林、そして水辺に生きる小動物、これらを糧として生きる鳥や獣というように、生物や水、土壌などが互に関わりあひながら、ひとつの生態系を形成しています。このうち、どれかひとつが欠けてもこの自然界のしくみは崩れてしまいます。残念なことです。四輪駆動車やオートバイなどの道路以外への乗り入れによる植生の破壊

や、貴重な草花などの心無い採取による減少は悲しいことです。

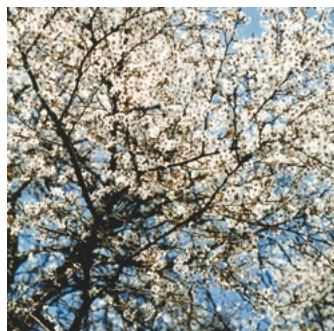
私たちに美しい風景を見せてくれる富士山の自然を守るとともに、より素晴らしい富士山の自然を育むよう、一人ひとりが真剣に考え行動していく心掛けが大切です。



ヤマシャクヤク



ミヤマスズリ



マメザクラ(別名フジザクラ)

森林限界

Like a museum exhibiting unique vegetation, Mt. Fuji boasts a diversity of plants ranging from alpine to those found on hills. Its forests play important roles as sources of water and amenity.

## 動物に会いに行こう。

Let's meet animals



## 哺乳類

哺乳類は 37 種の生息が記録されており、ニホンカモシカなどの希少種も生息していて、ツキノワグマもまれに確認されることがあります。

また山麓から五合目付近まではホンリスやキツネも見られます。



ニホンカモシカ



ツキノワグマ



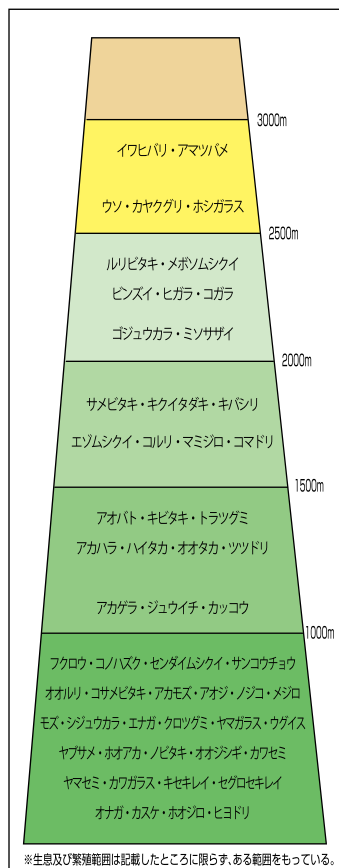
クロツグミ

## 鳥類

鳥類は、全国で確認されているうちの約 4 分の 1 が記録されています。そのうち、富士山麓で普通に繁殖する種類は約 100 種前後とされ、ライチョウを除いては、中部地方に分布するほぼすべての鳥類が分布しています。

繁殖期には、下図のように分布しています。なお水辺の鳥も含まれています。

富士山及び山麓一帯における野鳥分布図



サンコウチョウ



ホシガラス

## 昆虫類

標高 700~1,600m の落葉広葉樹林帯は、富士山でもっとも昆虫類の多い地域です。フジミドリシジミ、メスアカミドリシジミ、ヒメキマダラヒカゲなどの森林性蝶類が見られ、夏にはコエゾゼミの声も聞かれます。朝霧高原や東富士、北富士両演習場の一部の広大な草原には、ヒメシロチョウ、ヒメシジミ、アサマシジミ、ゴマシジミ、ウラギンヒョウモンといった、珍しい草原性蝶類が生息しています。また、小田貫湿原や田貫湖には、アオイトトンボやルリボシヤンマなどのトンボ類が見られます。



クジャクチョウ



コテングコウモリ

## 両生・は虫類

富士山には表流水が少ないこと、静岡県側には湖沼などの水辺が少ないことから、記録されている種類もモリアオガエルなど数種類の両生類やは虫類にとどまります。

## 淡水魚

柿田川に見られるアユは、狩野川から入ったものです。一年を通して水温に変化が少ないため、産卵後にそのまま一生を終えるはずのアユが、ぬるい湧き水にとどまって年を越えている様子が見られます。

In spite of its severe natural environment, Mt. Fuji is inhabited by a variety of animals. Wild birds seen there include most of those characteristic of the Chubu region.

# 私たちを惹きつける 景観。

Attractive views



## 日本一の山、富士山

3,776mの高さで、その雄麗な美しさから私たちの心を捉える日本の名山・富士。日本人だけでなく訪れる世界の人々を魅了する最大の理由は、ゆるやかな曲線がつくる美しいスカイラインにあり、また、周りにささぎの山のない、世界でも珍しい独立峰であるということにあります。

どこから見ても均整の取れた美しい富士山のビューポイントをご紹介します。

Mt. Fuji, a conide-type volcano rising 3776m, forms a beautiful skyline, which attracts people from all over the world.



●富士市(富士川河口)

駿河湾に注ぐ富士川から眺める富士山は、長く裾をたなびかせてひととき優雅。



静岡市(三保)



●富士宮市(田貫湖)

4月と8月のそれぞれ2日だけ、富士山が宝石のようにきらめき、湖面に映り込む「ダイヤモンド富士」の美しさは感動的。



●御殿場市(長尾峠)

富士山の左に愛鷹山、速くに駿河湾や南アルプスを望むビューポイント。スキの大草原が広がり、反対側には箱根・芦ノ湖が眺められます。



松崎町(雲見)



●小山町(須走)

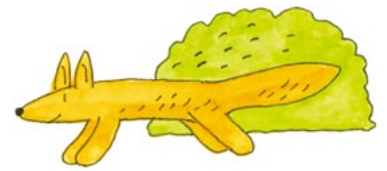
富士山の東麓側からは、左に宝永第一火口と宝永山、約2,500年前の御殿場岩屑流を、右に岩肌の荒々しい吉田大沢の崖を見ることができます。



●裾野市(水ヶ塚)

水ヶ塚公園から眺める富士山。手前に宝永噴火口跡の荒々しい山肌が現れています。





## 富士山と文化

富士山が自然の造形物として希有な存在であることは、いうまでもありませんが、その美しく気高い姿は、信仰の対象として、或いは人々の精神的支柱や芸術の源泉として、様々な分野における日本文化の形成に大きな影響を与えてきました。未だ火山活動が活発だった縄文時代、既に人々はその山麓に住居を定め、富士を崇めていました。そして、古くは修験道の聖地として、江戸時代以降には富士講として、登拝も盛んに行われました。その一方で、多くの伝説や伝承に見られるように、時代を通じて、唯一無二の特別な聖山として畏敬され、憧れの山として、親しまれ、愛されてきました。富士山が、国の特別名勝に指定され、世界文化遺産として登録されているのも、こうした理由によるものです。

### ◆伝説コノハナサカヤ姫(木花開耶姫)

木の精、花の精のように美しく、しかも水徳を備えていると考えられているのが、富士山の祭神であるコノハナサカヤ姫です。

姫は、自分の美しさがただ散りゆく運命であってはならないと思い、白馬に乗って富士山(現在の剣ヶ峰)に登り、手にしていた剣を形見に残し、天に昇っていきました。

人々は水徳のある姫を祭ることによって、富士山の大噴火を抑えられると信じ、浅間神社を湧水池や湖畔に祭ったものと思われま



### ●富士山本宮浅間大社本殿

富士山本宮浅間大社は、全国に1,300社ほどあると言われる浅間神社の総本宮であり、現在の社殿は徳川家康が慶長9年(1604年)に寄進したものです。



### ●富士宮浅間大社のやぶさめ

源頼朝の巻狩が起源とされるやぶさめ祭りは、毎年5月の4日から6日までの3日間、5万人以上の観光客を集めて行われます。

Mt. Fuji has greatly inspired the Japanese culture. Its contribution and influence is found in literature, painting and religious legends. Other examples include historical remains and religious buildings such as temples and shrines.



昔物語 富士巻狩・仇討図(静岡県立美術館蔵)

### ●富士巻狩・仇討図

建久4年(1193年)に源頼朝が、藍沢(現在の御殿場市、裾野市、小山町と考えられている)および富士野(現在の富士山西麓)において国々の御家人を集めて大規模な巻狩を行った様子を表しています。



絹本着色富士曼荼羅図(富士山本宮浅間大社蔵)

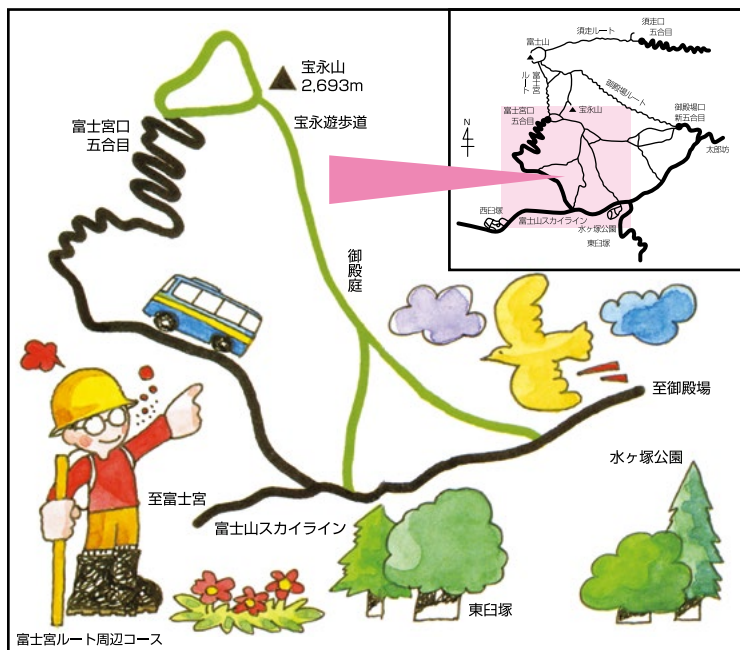
### ●絹本着色富士曼荼羅図(重要文化財)

室町時代末期の狩野元信によって描かれたもの。富士山の信仰の姿を道者の動きを通じ、具体的に表しています。

富士宮口五合目までは、JR 新富士駅からバスで約 2 時間 15 分、JR 富士宮駅から約 1 時間 40 分、JR 三島駅から約 2 時間で到着します。東の太郎坊から、西は西臼塚、そして富士宮口五合目までの地域で、周辺にはいくつかのハイキングコースがあります。

### 〔宝永山－御殿庭－水ヶ塚コース〕

富士宮口五合目から、山頂を目指す富士宮ルートを新六合目まで登り、そこから宝永火口遊歩道を進むと、宝永火口を見下ろす地点に到着します。三つの宝永火口縁の尾根を下りていくと御殿庭と呼ばれる大自然の庭園に入ります。尾根すじはカラマツ林の幻想的な景色が広がっています。その後、ガラン沢コースとの分岐点の水ヶ塚方面へ下りて原生林の中を通過すると水ヶ塚公園へ到着します。



### ◆観察できる生きもの

#### 《植物》

カラマツ、シラビソ、トウヒ、ダケカンバ、クルマユリ、タカネグンナイフウロ、コケモモ、オンタデ、ムラサキモメンヅル、ブナ、ミズナラ、ウラジロモミ、マメザクラ、イタヤカエデ、サンショウバラ、ツルシロカネソウ、バイケイソウ、ヒメシャラ、ツルアジサイ、シロバナエンレイソウなど。

#### 《鳥類》

ルリビタキ、ヒガラ、コゲラ、キビタキ、ビンズイ、イカル、ウソ、コマドリ、エナガ、アオジ、メボソムシクイ、ミソサザイ、カヤクグリなど。

This route starts from the Mizugazuka car park and leads up through the Hoei Nature Trail to the Hoei Crater. The descent passes the beautiful Gotteniwa (a naturally formed "garden") and larch forest stretching along the ridge.



ムラサキモメンヅル



ブナ



メボソムシクイ



ヒガラ



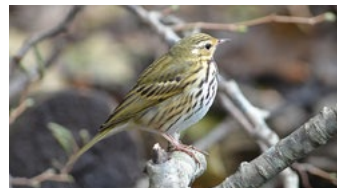
ツルシロカネソウ



コケモモ



イカル



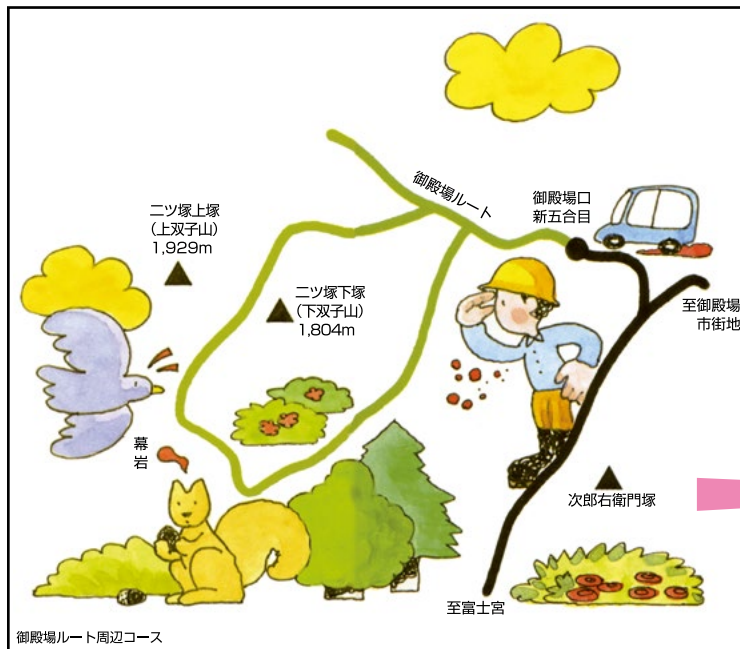
ビンズイ

### ●知っておきたい富士登山豆知識 《服装と持ち物》

- ◆直射日光が強く、寒暄の差が大きいため、ひさしのある帽子や長袖シャツなどの防寒用具を用意しましょう。
- ◆岩や砂れきで足元が不安定ですので、履きなれた歩きやすい登山にふさわしい靴を用意しましょう。
- ◆風雨が強いと雨が下から吹き上げることもあり、上下別のセパレート型のカッパを用意するとよいでしょう。
- ◆日中でも霧が出た時に道迷いを防ぐため、ヘッドランプは必ず携行し、出発前の電池の確認は忘れずに。
- ◆水筒には 1 人 2ℓ ほどの飲料水の用意を。

JR 御殿場駅からバスに乗り、約 40 分で御殿場口新五合目に着きます。このあたりは、宝永 4 年(1707 年)の富士山の大噴火によって一面が火山荒原となりました。また、この新五合目地点は、砂走り下山道との合流点でもあります。左手に双子山、上方に宝永山が張り出して見えます。しばらくして振り返ると、丹沢から箱根や伊豆の山々、愛鷹山の眺望が広がります。

御殿場ルート(下山道)の七合目から新五合目までは、「大砂走り」と呼ばれる、厚い火山灰地となっています。この火山灰地は、1707 年の宝永の噴火により、多量の火山灰、砂、礫が積もったもので、歩くたびに足首まで沈み込みながら下っていきます。御殿場市の全景はもとより、箱根連山、駿河湾、宝永火口を一望できる雄大なパノラマに魅了されることでしょう。



御殿場ルート周辺コース

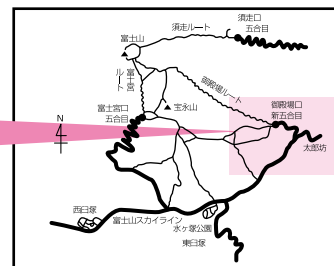
## ◆観察できる生きもの

### 《植物》

オンタデ、イタドリ、フジアザミ、ノコンギク、ヤマホタルブクロ、カリヤスモドキ、アキノキリンソウ、クサボタン、コウゾリナ、ムラサキモメンヅル、イワオウギ、バライチゴなど。

### 《鳥類》

ビンズイ、コガラ、ヒガラ、コルリ、アカハラ、キビタキ、エナガ、ウグイス、ゴジュウカラ、ホトトギス、カッコウ、ヤマドリ、メボソムシクイ、イカル、マミジロなど。



火山荒原に咲くフジアザミ



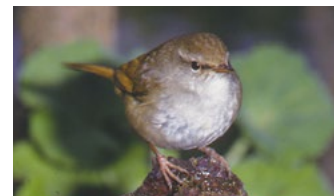
フジアザミ



コガラ



キビタキ



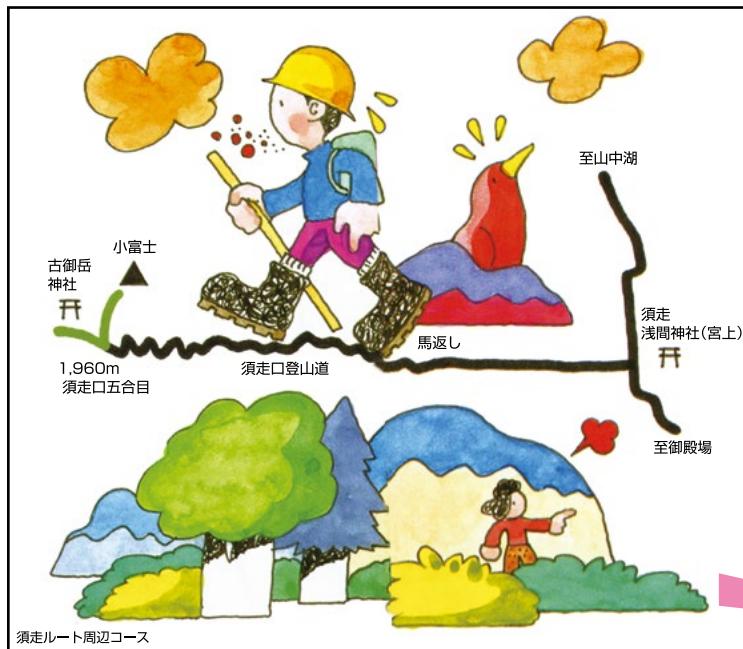
ウグイス

## ●知っておきたい富士登山豆知識 《ルールとマナー》

- ◆大切な富士山に親しみ、語り伝えていくためには、ルールやマナーを守ることが最低条件です。
- ◆富士山の動植物は私たちの貴重な財産です。
  - ・すべての生きものと接する際には十分気を配りましょう。
  - ・地域や植物の種類によっては採取すると法律により罰せられます。
- ◆菓子の空き袋、食品の容器、空き缶など、ゴミは必ず自分で持ち帰りましょう。

JR 御殿場駅からバスに乗り、約 20 分で登山道須走口（宮上）に着きます。ここから歩き始めるか、もしくは、登山バスで五合目まで登り、そこから歩き始めることもできます。このコースはこどもからお年寄まで安心して登ることができるルートとなっています。須走口の入口にある浅間神社には、20m もあるスギの大木がそびえ、また、県の天然記念物にもなっているハルニレの巨木があります。五合目までは完全舗装で、道の両側は自衛隊の東富士演習場ですが、見通しの良いところからは、山麓のススキ草原や雑木林が見えます。

五合目の茶屋の前を北の方（古御岳神社の天狗堂の方向）へ進むと、小富士方向への標識が見えます。小富士あたりの砂れきは、大きさの違った大小の砂れきが交互に並び、縞（しま）模様をつくっているのが特徴です。小富士は標高 1900m で、ここから富士山を眺めると、雄大なその姿が目前に広がり、山中湖、河口湖も眼下に望めま



す。また、下山道は、七合目から砂払五合目までに砂走り下山道があり、頂上から煙を上げて砂走りができるので、ほかの登山道から来た登山者も、多くの人がここから下山します。

### ◆観察できる生きもの

#### 《植物》

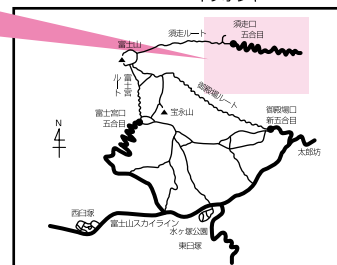
コケモモ、ムラサキモメンツル、イワオウギ、ミヤマオトコヨモギ、ツバメオモト、タケシマラン、コイチヤクソウ、フジハタザオ、フジアザミ、カニコウモリなど。

#### 《鳥類》

イワヒバリ、ウソ、ホシガラス、カヤクグリ、ピンズイ、ルリビタキ、サメビタキ、コガラ、ミソサザイ、アカハラ、アオバト、クウイタダキなど。



イワオウギ



This route overlooks mixed forest and a field of Japanese pampas grass stretching at the foot of the mountain. A short nature trail between the Subashiri New Fifth Stage and Kofuji offers "a forest bath" as well as a grand view of Mt. Fuji up ahead.



イワヒバリ



サメビタキ



フジハタザオ



ミソサザイ



クウイタダキ



カニコウモリ

### ●知っておきたい富士登山豆知識 《登山の注意》

- ◆高山病には十分注意しましょう。（富士山の気圧は平地の3分の2位です。）
  - ・無理のないペースで進むようにして下さい。
  - ・身体に異常を感じたら長めの休息をとったり、下山を考えて下さい。
- ◆万一、雷が接近してきたり、天候の急変を感じたら早めに最寄りの山小屋に避難して下さい。
- ◆濃霧が発生したらその場で休止し、霧の晴れるのを待って出発しましょう。
- ◆落石などの恐れがあるので、必ず登山道歩きましょう。石やゴミなどを蹴ったり投げたはけません。

# 富士山を後世へ引き継ぐため、国民、企業、NPOと行政が協働し、環境日本一を目指した環境保全対策を推進する

環境要素 ▶

地形・地質

水

植物

動物

景観

富士山文化

基本理念

「富士山を世界に誇れる山として保全し、その恵みを後世に継承する」  
**「富士山総合環境保全指針」(平成8年3月策定・平成24年3月修正)**

行動規範

● 全国的な展開を図るための原点  
**「富士山憲章」(静岡県・山梨県)(平成10年11月策定)**  
 ● 富士山の環境保全に取り組むための行動規範

推進

施策の基本方針・展開

環境負荷の軽減  
 (富士山クリーンアップの推進)

登山者等増加に伴い増大する環境負荷への対応

マナー啓発を重視したし尿、ごみ対策の実施

し尿対策の推進

・ 富士山トイレ施設の適正な維持管理

ゴミ対策の推進

・ ごみ減量大作戦  
 ・ ごみ持ち帰りの啓発  
 ・ 富士山一斉清掃

富士山の環境保全意識の高揚

富士山の豊かで美しい自然環境を守り、育み、その恵みを後世に引き継いでいくための情報発信

「富士山憲章」に基づき、「富士山の日(2月23日)」を中心とした幅広い層への意識啓発の実施

ふじさんネットワークの運営

(環境保全団体・企業等の団体・個人)

富士山の情報発信

・ 5カ国語マナーガイドブック等の電子書籍の発信  
 ・ 富士山環境映像DVDの貸出

生物多様性の確保

自然植生の保全と自生種による再生の推進

県民参加による植生保全活動の実施

自然植生の再生・保全

・ 草原生植生の維持  
 ・ 高山植生復元活動の支援  
 ・ 植生保全パトロール  
 ・ 外来植物対策  
 ・ ニホンジカの個体数調整

ふじさんネットワークの取り組み

ふじさんネットワークとは

● 富士山憲章に賛同し、富士山を愛する環境保全団体、NPO、企業、行政、個人等からなるネットワーク組織です。(事務局 静岡県くらし・環境部自然保護課) 会員相互に情報を交換しながら、富士山の環境保全活動に取り組んでいます。

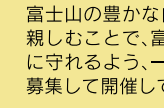
活動内容

● 富士山エコレンジャー活動



マナー啓発、安全登山の指導、自然・文化などの情報提供、動植物の保護とその情報収集などに取り組んでいます。

● 自然観察会



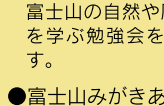
富士山の豊かな自然に触れ、親しむことで、富士山を大切に守れるよう、一般参加者を募集して開催しています。

● 活動体験



富士山環境保全活動への理解と実践を促すため、一般参加者を募集して、清掃活動、外来植物の除去などを行っています。

● 富士山勉強会



富士山の自然や歴史、文化等を学ぶ勉強会を行っています。

● 富士山みがきあげ作戦



富士山周辺の清掃活動を行うとともにどうすればごみを減らせるかを考える活動です。

ふじさんネットワークでは、会員を募集しています。入会費、年会費は無料です！ホームページからの入会も可能です。

ふじさんネットワーク 会員募集 で検索

<http://www.fujisan-net.gr.jp/cgi-bin/entry/entry.cgi>

## ●富士山を大切にする活動

### トイレ整備

富士山では、環境に配慮したトイレの整備を進めた結果、平成14年度から17年度までに、静岡県側の24箇所の山小屋トイレについて、し尿を微生物で分解したり、炭で焼却したりするし尿を放流しない環境にやさしいトイレに整備しました。トイレの維持管理のために、利用者のチップ(協力金)が使われています。



バイオ式オカストイレ

### 外来植物対策

外来植物とは、人間の活動によって持ち込まれた、本来はそこに生息しない植物です。在来の植物のすみかを奪うことで生態系のバランスが崩れ、他の生きものたちまで、食べ物やすみかを失ってしまうことがあります。富士山では、ボランティアの皆さんと協力して、除去に取り組んでいます。



### 清掃活動

山麓周辺道路沿いで、公募ボランティア等の協力による清掃活動を実施し、富士山のクリーンアップと保全意識の向上を図っています。



### 富士山エコレンジャー活動

富士山に関する幅広い知識と行動力を備え、富士山の環境を守る富士山エコレンジャーは、来訪者にマナー啓発、自然・文化などへの理解を求める情報提供などの活動に取り組んでいます。



### 富士山保全協力金

五合目から山頂を目指す登山者を対象に、富士山保全協力金を受け付け、富士山の環境保全や登山者の安全対策に活用しています。



## ●守ってほしい富士山マナー

### 富士登山マナー

富士登山をより楽しむために、美しい富士山を次代に引き継いでいくために、次のマナーとルールを守りましょう。

#### 服装・装備

(富士山は 3000m を超える山岳です。)

- 長袖シャツ、長ズボン(伸縮性のあるもの)、足首まである靴、帽子、手袋(岩に手をつくことがあります)などを着用しましょう。
- 富士山頂付近の気温は平地より 23℃も低くなります。夏でも、防寒着を用意しましょう。
- 天候が崩れることが多いので、雨具は必ず用意しましょう。(傘は役に立ちません)
- 非常用として、携帯トイレを準備しましょう。汚物の放置はマナー違反です。
- 登山靴やトレッキングシューズなど、ハイカットで防水加工された靴を着用しましょう。
- 砂はこりや落石に備えて、ゴーグル・ヘルメットを持参しましょう。

#### 登山道を外れて歩かない

- 登山道以外には浮石が多く、落石を引き起こす危険があります。
- 登山道以外を歩くことは、富士山の貴重な植生を踏み荒らすこととなります。
- 休憩場所として利用することもマナー違反です。
- 登山道を外れないように設置されている誘導ロープや支柱には触れないでください。

#### 動植物や石を採取しない

- 富士山の貴重な自然と生態系を守るため、動植物や溶岩等を採取してはいけません。
- 特に富士山の五合目以上は概ね自然公園法にもとづく特別保護地区になっています。特別保護地区では、動植物や溶岩等の採取、岩への落書きは禁止されています。

#### ゴミは必ず持ち帰る

- 自分のゴミだけでなく、他の登山者が落としたゴミも積極的に拾い持ち帰りましょう。

#### トイレはきれいに使用する

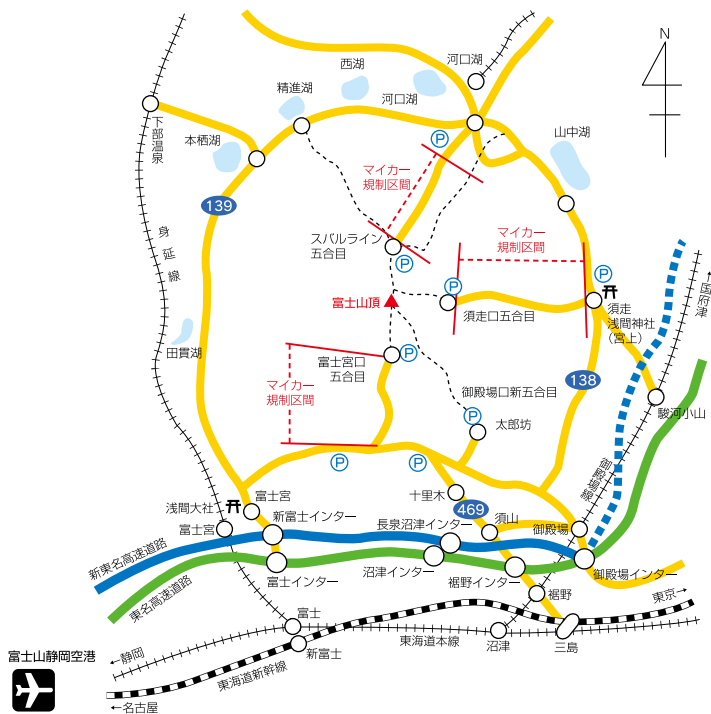
(富士山の山小屋は環境に配慮したトイレが設置されています。)

- トイレの維持管理のための協力金(100円～500円)をお願いします。
- トイレにゴミを投げ入れないようにしましょう。
- 休憩など目的外の使用は、他の方が使えなくなりますのでお止め下さい。
- 山小屋の閉鎖期間中は、携帯トイレを持参してください。

#### ペットを連れて登らない

- 野生生物への脅威や、伝染病の伝播の恐れがあるなど、貴重な生態系に悪影響を与える恐れがあるため、ペット連れの登山はご遠慮ください。

# 交通のご案内



※富士山五合目へのアクセス道路の一部では毎年マイカー規制がありますのでご注意ください。

## 《監修》

- 菅原 久夫  
(富士山自然誌研究会)
- 高橋 節蔵  
(元日本野鳥の会東富士支部部長)
- 高橋 真弓  
(日本鱗翅学会会員)
- 土 隆一  
(静岡大学名誉教授)
- 若林 淳之  
(元静岡大学名誉教授)

## 《写真提供》

- 国土交通省富士砂防事務所
- 静岡県立美術館
- 富士宮市観光課
- 富士市観光課
- 三島市立公園楽寿園
- 小山町商工観光課
- 清水町企画財政課
- 静岡県観光協会
- 富士山本宮浅間大社
- NPO 法人富士山自然の森づくり
- 菅常雄(日本野鳥の会東富士代表)  
(敬称略)

静岡県 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
静岡県暮らし・環境部環境局自然保護課  
TEL:054(221)3498/FAX:054(221)3278  
<http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-070/>

火山情報はここから  
(火山登山者向けの情報提供ページ)



気象庁

全国オンライン登山届コンパス  
はここから



コンパス